

会 議 録 (要 点)

会 議 名	平成26年度 第1回三芳町地域公共交通会議
開 催 日 時	平成26年7月29日 (火) 午前9時30分開会 午前10時30分閉会
開 催 場 所	庁舎3階 庁舎第301会議室
主宰者氏名	政策推進室
出席者	<p>会 長 三芳町長 林 伊佐雄 副会長 一般財団法人運輸調査局主任研究員 板谷和也 委 員 三芳町区長会長 日下部辰男 委 員 三芳町交通審議会会長 菊地勝夫 委 員 株式会社ライフバス代表取締役 照井誠 委 員 一般社団法人埼玉県バス協会課長 金川新吾 (代理) 委 員 三和富士交通株式会社次長 小林克美 (代理) 委 員 一般社団法人埼玉県乗用自動車協会専務理事 高原昭 委 員 富士タクシー労働組合書記長 山戸博 (代理) 委 員 関東運輸局埼玉運輸支局輸送監査担当運輸企画専門官 六所健一 (代理) 委 員 埼玉県川越県土整備事務所管理担当課長 岡安佐和子 (代理) 委 員 東入間警察署交通課交通規制係 新元建彦 委 員 三芳町商工会会長 谷合弘好 (代理) 委 員 三芳町社会福祉協議会会長 篠原拓平 委 員 三芳町政策推進室長 代光弘 委 員 三芳町道路交通課長 小林孝好 委 員 三芳町福祉課長 三室茂浩 委 員 三芳町財務課長 齊藤隆男 委 員 三芳町都市計画課長 鈴木喜久次</p>
欠席者	埼玉県企画財政部交通政策課交通企画・バス担当主査 宮崎信二
傍聴者	2名
事務局職員	政策推進室副室長 大野佐知夫、政策推進主幹 島田高志 政策推進担当 江田直也
議 題	<p>1 開 会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 報 告</p> <p>①デマンド交通試行運転について</p> <p>②運行事業者からの報告</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行体制 (運行業務、オペレーション業務)・安全性の確保 ・収益拡大策 ・個人情報の扱い ・緊急時の対応

<p>4 その他</p> <p>5 閉 会</p>
<p>会議結果</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事務局及び運行事業者より9月から実施されるデマンド交通に関して報告があり、各委員から意見をいただいた。
<p>配布資料</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デマンド交通試行運転について ・共通乗降場一覧 ・広報8月号デマンド交通試行運転記事 ・デマンド交通試行運転チラシ ・デマンド交通利用者アンケート調査 ・デマンド交通事業者ヒアリング事項（運行事業者、運行事業者以外）
<p>議 題 ・ 発 言 ・ 結 果</p>
<p>1 開会</p> <p>2 会長あいさつ</p> <p>3 報告</p> <p>①事務局より会議資料「デマンド交通試行運転について」を用いて町が9月1日実施するデマンド交通試行運転について説明。</p> <p>②デマンド交通試行運転運行事業者より、運行体制（運行業務、オペレーション業務）・安全性の確保・収益拡大策・個人情報の扱い・緊急時の対応に関して報告。</p> <p>【報告において出された意見及び主な質問事項とそれに対する回答】</p> <p>《周知活動について》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・試行運転ということでこれから9月から3ヵ月間行うわけであるが、1番気を付けていただきたいのは、これまでも周知活動は十分にされたと思うが、今までデマンド交通に馴染んでいない地域の方々というのは、デマンド交通というものがそもそもどういうサービスなのか、分からないということである。そのため、継続してチラシを入れるなど周知活動を行い、町

内でこういう交通機関が運行しており、登録すればだれでも使えるということについて、市民の認識が高まるよう周知活動を継続して続けていただきたい。

- ・デマンド交通に関しては、区長会の中で町の方から説明があった。これをもとに地域の老人会、こども会含め説明をしている。高齢者であるため、デマンド交通の意味が分からない人もいる。ただ、デマンド交通に関して詳しいことは分からないが、デマンド交通というものが町内にできて、これからは事前に登録すればタクシー車両で目的地まで行けるのだと認識しているのではないか。
- ・デマンド交通の意味が呑み込めてない人が多い。広報の仕方にも工夫が必要であろうと思うが、利用しながらでないで浸透していかないという面もあるのではないか。
- ・広報紙での周知はもちろんであるが、自治会で集会を開いてもらい、そこに職員が出向いて周知、説明している自治体もある。地域住民も交通に関して意識を高めて、デマンド交通は「我々の交通手段である」という意識をもち、育てていくという意識をもってもらわないと成功しないと思う。そして、自治会がデマンド交通を積極的に生かしていくという姿勢が重要ではないか。そして、積極的に集会を開いてもらい、そこで町が周知をしていく必要がある。
- ・広報、ホームページでの周知はどこの自治体でも行っている。しかし、周知活動によりデマンド交通は知ってはいるけど、使ったことはないという人が多かったという事例も聞いたことがある。また、どなたが使うのが重要になってくる。よく使うのが高齢者であると思うので、説明会の日程に合わないという人も多いと予想される。説明会の日程を町で設定するだけでなく、5人でも6人でも集まってもらった時に、井戸端会議的な集まりに説明に行ってもいいのではないか。

《登録証について》

- ・登録した場合、登録者証は発行するのか。
- ⇒登録した場合、登録者証の発行はしない。ただし、登録が完了した旨のお知らせ文書を送付する。
- ・登録証は送らないとのことであるが、登録完了の通知だけでは使い方が分からないのであまり利用に繋がらない。これでは登録したということが終わってしまう。登録完了の通知だけではなく、他の自治体の例であったが、サービス券を付け、まずは使ってもらい、そして利用に繋げるという工夫も必要ではないか。
- ⇒完了通知のなかに、本日の議論の内容（デマンド交通の利用の仕方など）を組み込ませたいと思う。また、8月になると広報とチラシが全戸配布される。これらにより様々な問合せ入ってくると思うので、これらの反響も踏まえながら周知を進めていきたいと考えている。併せてサービス券についても試行運転開始後の利用状況を見て検討できればと考えていきたい。

《共通乗降場について》

- ・共通乗降場を見ていると100以上あり十分にも思えるが、歩くのに苦勞している方が、それでもバスなりデマンド交通なり公共交通機関で移動したいという方がいるのであれば、増やしてもいいのではないかと思われる。共通乗降場の設置については、既存のバス事業者にご尽力いただいているところであるが、今後ウィンウィンの関係になっていかなければならないと思う。色々な公共交通ができて公共交通が利用しやすくなって住民が便利になって、公共交通事業者にも利用が増えて利益が出て今後も続けていけるような状況にしていかなければならない。これは、利用者だけ、公共交通事業者だけ、役場だけで努力するのではなく、この地域公共交通会議において、公共交通に携わる各主体が率直な意見交換していただき、成長するデマンド交通にしていただければと思う。
- ・町内のバス事業者として、三芳町のため、住民のためできうる限り協力していきたい。ウィンウィンの関係を築き、住民の利便性が上がり、町の活性化に繋がり住民が移動できるようになれば喜ばしいことなので、デマンド交通に全面的に協力させていただく。弊社としては、多くのバス停をデマンド交通の共通乗降場とするので、乗務員にはデマンド交通の利用者とトラブルが起きないように周知、教育を行っていく。デマンド交通に関して何か問題があれば、逐一報告、問題提起させていただければと思う。ライフバスではカバーできない地域もありますので、デマンド交通には全面的に協力させていただく。

《車両について》

- ・車両についての確認になるが、既存のタクシー車両を用いるのか。その場合、両側にステッカーを貼るとは思うが、前面にもステッカーを貼るのか。前面に貼らないと、タクシー車両とデマンド交通車両が並んだ時に利用者は分からないのではないか。

⇒車両は既存のタクシー車両を用い、車両の側面及び前面にステッカーを貼付する。

《成果分析について》

- ・3ヵ月後に検証となると思うが、その際に実際に使われた方の意見を集約するのが一つだと思うが、これと並行して何らかの方法で使っていない方、3ヵ月に1回も利用していなかった人の意見を把握してもらいたい。なぜかという、知らなかった、理解できなかったという意見の他に、なかなか使いにくかった事情があった人がいると考えられるからである。そういう人は無理して乗ってこられないということであるが、他の地域におけるデマンド交通を見ていると乗客が増えず苦勞しているところもある。そういったところは、使いにくいなどデマンド交通のサービスが、ニーズに対応できていないともいえる。そのため、早い段階でニーズを把握していただき、何らかの手を打っていただきたいと思う。
- ・アンケート内容に関して高齢者が予約をした時に分かり易かったか否かを聞いてもいいのではないか。

【報告において出された意見及び主な質問事項とそれに対する回答は以上で終了】

4 その他

・今後の予定について

平成26年9月～11月	デマンド交通試行運転
平成26年12月頃	成果分析書完成予定
平成27年1月頃	地域公共交通会議において成果分析

5 閉会